

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	益子町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	わが町HERO応援事業	総事業費	400,000	586,171	610,062	600,000	600,000	2,796,233
		うち市町支出額	400,000	586,171	610,062	600,000	600,000	2,796,233
		うち県交付金		285,442	292,261	300,000		877,703
2	おもてなし補助金(新たな結の創出ムーブメントin益子・濱田窯 茅葺きと古民家私たちの暮らしのこれからを考える)事業	総事業費	0	535,932	216,520	239,560	200,000	1,192,012
		うち市町支出額	0	267,966	104,520	119,780	0	492,266
		うち県交付金	0	133,983	52,260	59,890	0	246,133
3	農と食のまちづくり事業	総事業費	0	4,579,410	1,871,369	2,500,000	2,500,000	11,450,779
		うち市町支出額	0	4,579,410	1,621,369	2,200,000	2,200,000	10,600,779
		うち県交付金	0	2,282,210	717,790	0	0	3,000,000
4	おもてなし補助金(益子夜市)事業	総事業費			673,580	700,000	700,000	2,073,580
		うち市町支出額			300,000	300,000	300,000	900,000
		うち県交付金			0	150,000	150,000	300,000
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	400,000	5,701,513	3,371,531	4,039,560	4,000,000	17,512,604
		うち市町支出額	400,000	5,433,547	2,635,951	3,219,780	3,100,000	14,789,278
		うち県交付金	0	2,701,635	1,062,311	509,890	150,000	4,423,836

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	益子町
事業名	わが町HERO応援事業
事業主体の名称	益子町スポーツ協会
代表者の名称	会長 広田 茂十郎
事業主体の所在	益子町大字益子3667-3
事業主体の概要	<p>・団体の目的: 益子町内における町民の体位向上を図り、明朗で健康な精神を養い、併せてスポーツ団体の育成を図ることを目的とする</p> <p>・設立年月日: 昭和47年4月25日</p> <p>・構成員等: 地元町民等及び事務局(益子町生涯学習課職員)29名</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>本町は、益子焼をはじめ観光の町として多くの地域資源を有する一方、高齢化や人口減少の問題を抱えており、若い世代の転出が抑えられず、地域活力やコミュニティの維持が年々難しくなっている。</p> <p>そのような現状の中、本町出身の西谷優希選手が当時栃木SCに加入していたことに伴い、サッカーを通じて地域スポーツの振興を図るため、例年「地域支援パートナーシップ協定」を締結している。</p> <p>現在は移籍してしましチームには在籍していないが、かつて地元出身のHERO(Jリーガー)が所属し活躍した地元のプロサッカーチームである栃木SCの応援を通して、子どもたち及び町民の郷土愛の醸成を図り、人口の流出を抑えて地域コミュニティを維持していくために、スポーツを起点とした振興施策を講じる必要がある。</p>
事業目的	<p>スポーツを起点としたイベントを行い、観光客誘致と関係人口の創出を図る。</p> <p>地元出身のHEROが在籍していたチームと共に事業を行うことにより、子どもたちに将来の夢を持たせ、スポーツへの関心を高めるとともに郷土愛の醸成を図る。</p>
事業概要	<p>【令和6年度】</p> <p><栃木SC益子町民デーの開催></p> <p>開催予定: 6月8日(土)午後7時キックオフ VSザスパ群馬</p> <p>開催場所: カンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園地内)</p> <p>内 容: 6月8日(土)ザスパ群馬戦を益子町民デーとし、会場での来場者記念品配布等を通じて益子町のPR、町民及び町サッカークラブの子供たちの無料招待を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料チケット対象 益子町在住300名(小中高生100名、一般200名) ・バスツアーの実施 子供たち及び町民の方を送迎 ・来場者記念品配布 イベントエリアにて記念品配布を実施 ・ステージイベント マスコットキャラクター「マシコト」によるPR ・エスコートキッズ 益子町サッカークラブによる選手入場時のエスコート等 <p>【令和6年度以降】</p> <p>「地域支援パートナーシップ協定」に基づき、現在の規模を維持しながら事業の継続をしていく。</p> <p>【1-d】参加・交流型</p> <p>特産品の販売やマシコトのステージイベントによる地域のPRを行うことで、来場者に益子町への興味関心を高め、益子町に訪れる観光客の誘致につなげる。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】</p> <p>健康でたくましい心身を育てる体制づくり</p> <p>【KPI】</p> <p>体育施設利用者数(R1)124,180人→(R7)前年度増</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	栃木SC益子町民デーの開催	栃木SC益子町民デーの開催	栃木SC益子町民デーの開催		栃木SC益子町民デーの開催
事業費	586,171	610,062	600,000	1,796,233	600,000
市町支出金(ソフト事業分)	586,171	610,062	600,000	1,796,233	600,000
うち県交付金	285,442	292,261	300,000	877,703	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

市町担当情報

担当課(クラブ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	益子町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	わが町HERO応援事業	
対象年度	6	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
補助金	600,000	
計	600,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		市	町		
報償費	223,000	223,000	111,500	0	・来場者記念品代 (オリジナルタオル) ・天人疾風の会出演料 (太鼓演奏)
消耗品費	140,000	140,000	70,000	0	・スタッフ用Tシャツ 4, 620円×15枚 ・スタッフ用キャップ 3, 520円×15個 ・養生テープ等消耗品 12, 900円 ・記念品配布用袋代 10円×500枚
手数料	2,000	2,000	1,000	0	・振込手数料
使用料	55,000	55,000	27,500	0	・テント 9,900円×2張 ・三方幕 2,200円×2枚 ・机 880円×10台 ・椅子 330円×16脚 ・錘 550円×22個 ・カラーコーン 220円×4個 ・コーン用バー 220円×2本 ・パネル 3,300円
賃借料	180,000	180,000	90,000	0	・大型バス2台
計	600,000	600,000	300,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	益子町
事業名	おもてなし補助金(新たな結の創出ムーヴメントin益子・濱田窯 茅葺きと古民家私たちの暮らしのこれからを考える)事業
事業主体の名称	カモン長屋門プロジェクトチーム
代表者の名称	代表 濱田友緒
事業主体の所在	栃木県芳賀郡益子町益子3387
事業主体の概要	・団体の目的:陶芸家濱田庄司が民藝運動の拠点とした、茅葺き屋根の古民家を再生するプロジェクトで学んだ手仕事や、地域の文化、風土を活かした暮らしの大切さを町内外に広く伝えることを目的とする。 ・設立年月日:令和4年4月1日 ・構成員等:地域住民、筑波大学生など10名
当該事業に係る地域の現状と課題	令和3年度に道祖土地区に現存する茅葺き屋根の古民家を再生する取り組みを実施したが、十分な活用がされていないため、単なる古い建物の修復にとどまらないよう、活用方法について検討し、対策を講じる必要がある。
事業目的	展覧会やマーケットイベントなどを開催し、古民家再生の取り組みを通じて学んだことを町内外に広く伝える。また、茅葺き屋根を通じたネットワークを作り、引き続き地域文化を発信する。
事業概要	【令和6年度】 古民家を活用したイベント・展覧会やマーケットなどを開催する。 <イベント> ・「空想的茶会〜リーチさんといただく中国茶〜」 日時:5月26日(日) 場所:濱田窯長屋門 内容:茅葺き長屋門で中国茶の茶会を一般向けに開催。 ・「益子在野哲学演習」 日時:5月28日(火)、6月下旬、9月下旬 場所:濱田窯長屋門 内容:茅葺き長屋門で哲学の勉強会を一般向けに開催。 <展覧会> 日時:7月28日(日)~8月11日(日) 場所:濱田窯長屋門 内容:益子の風土や文化をテーマにした、作家による展覧会を開催。 <マーケットイベント> 日時:11月15日(金)~17日(日) 場所:濱田窯長屋門周辺 内容:手仕事をテーマにマーケットを開催する。 <ネットワークづくり> 茅刈り及び茅の収穫をするボランティアを募りネットワークをつくる。 【令和7年度】 引き続きネットワークを活かし、勉強会、マーケット、ワークショップなど様々なイベントを行う。 関係人口 【I-a】直接寄与型、【I-d】参加・交流型
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】風土に根ざした産業をつくる 【KPI】観光客入込数 291万人(令和元年度)→340万人(令和7年度)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	イベントの実施(レクチャー、トークセッション、ワークショップ)	イベントの実施(展覧会、マーケット)	イベントの実施(勉強会、展覧会、マーケット)		イベントの実施(勉強会、マーケット、ワークショップ)
事業費	535,932	216,520	239,560	992,012	200,000
市町支出金(ソフト事業分)	267,966	104,520	119,780	492,266	0
うち県交付金	133,983	52,260	59,890	246,133	
市町支出金(ハード事業分)	0	0		0	
うち県交付金	0	0		0	
その他自主財源等	267,966	112,000	119,780	499,746	200,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	益子町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	おもてなし補助金(新たな結の創出ムーヴメントin益子・濱田窯 茅葺きと古民家私たちの暮らしのこれからを考える)事業	
対象年度	6	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町支出金(おもてなし補助金)	119,780	
事業収入	71,000	入場料、出店料収入
自己負担額	48,780	
計	239,560	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
委託費	88,000	44,000	22,000	44,000	展覧会等運営一式
食糧費	34,320	17,160	8,580	17,160	講師弁当代
報償費	75,000	37,500	18,750	37,500	講師謝礼
消耗品費	6,600	3,300	1,650	3,300	各種消耗品
保険料	11,000	5,500	2,750	5,500	イベント保険
印刷製本費	24,640	12,320	6,160	12,320	チラシ印刷代
				0	
				0	
				0	
				0	
計	239,560	119,780	59,890	119,780	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	益子町
事業名	おもてなし補助金(益子夜市)事業
事業主体の名称	益子夜市2024実行委員会
代表者の名称	実行委員長 大塚和美
事業主体の所在	栃木県芳賀郡益子町益子1539-2
事業主体の概要	<p>・団体の目的:町内の事業者や町民の outlet、お祭りの若組による山車の展示等を通して、益子の魅力を提案することにより、観光客が少ない夏季期間や夜間の集客のほか、来町者やリピーター、次年度も町内で開催する祇園祭への参加者を増やすことで関係人口の増加を目的とする。</p> <p>・設立年月日:平成25年</p> <p>・構成員等:地域住民、観光関係者12名</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	観光客入込数の結果より、観光客は陶器市や花畑イベントなどの日帰り客が多く来場するイベントに偏っている。また、時期や時間では夏場・夜間の集客が少ない。こうした状況の中、夏季・夜間に益子焼の販売店が集中する城内坂エリアで町内の事業者や町民が協働で作るイベントを開催し、観光客やリピーターの増加だけでなく、益子の伝統文化や音楽に触れる機会も同時に設けることで、益子のファンを増やし、来場者自らが地域内のお祭りに参加する等関係人口の増加も図っていく必要がある。
事業目的	町内の様々な業種の事業者、町民が協働でつくる手作りのイベントを実施し、町内外から多くのお客を誘引し、普段なかなか知ることのできない町の魅力を知ってもらうだけでなく、町にゆかりのあるアーティストのライブや、町の伝統文化でもある祇園祭で実際に使用する山車の展示および、引き回し体験等を通じて、益子町のファンを獲得することで、イベントを通して町内での消費を促すだけでなく、次年度の祇園祭への参加や、その他の様々な行事に自発的に関わってくれる人を増やすことを目的とする。
事業概要	<p>【令和6年度】 益子夜市の実施。 実施日:令和6年8月10日18:00~21:30 会場:益子町城内坂通り 概要:城内坂を歩行者天国にし、演奏や町内各団体による企画イベントを行い、来場者をおもてなしする。 実施内容:ライブ:益子にゆかりのあるアーティストによるストリートライブ マルシェ:町内外の飲食店、農園、商工会、祭若組等による飲食の提供 その他、祇園祭で城内地区が実際に使用する山車の展示、引き回し体験、イベントラジオ放送や受付案内</p> <p>【令和7年度】 前年度同様益子夜市を実施する。</p> <p>関係人口 【I-d】参加・交流型、【I-e】趣味・消費型</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】風土に根ざした産業をつくる</p> <p>【KPI】観光客入込数 291万人(令和元年度)→340万人(令和7年度)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

事業内容		令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
		イベントの実施(益子夜市)	イベントの実施(益子夜市)		イベントの実施(益子夜市)
事業費		700,000	700,000	1,400,000	700,000
市町支出金 (ソフト事業分)	市町支出金	300,000	300,000	600,000	300,000
	うち県交付金	150,000	150,000	300,000	
市町支出金 (ハード事業分)	市町支出金	0	0	0	0
	うち県交付金	0	0	0	
その他自主財源等		400,000	400,000	800,000	400,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	益子町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	おもてなし補助金(益子夜市)事業	
対象年度	6	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町支出金(おもてなし補助金)	300,000	
事業収入	200,000	テント出店料収入
自己負担額	200,000	
計	700,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	200,000	100,000	50,000	100,000	協力者謝金
印刷製本費	270,000	135,000	67,500	135,000	チラシ・ポスター制作
委託料	110,000	55,000	27,500	55,000	警備、看板製作
消耗品費	65,000	0	0	65,000	各種消耗品
保険料	40,000	10,000	5,000	30,000	イベント保険
予備費	15,000	0	0	15,000	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	700,000	300,000	150,000	400,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合